



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

“THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長
ジョン・ケニー
2570地区ガバナー
加藤 玄 静

今を大事に

第 2343 例会 2009. 7. 15

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

天 候 晴 (NO.46-03)

会 長 木川 一 男 幹 事 山川 莊太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 加藤君、神田(康)君

- ・点 鐘 木川会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・米山奨学生 呉継斌君

【会長報告】

関東地方も梅雨が明けたようです。寝苦しい夜が続いておりますが体調を崩さないようお願いします。

協議会后に時間が余るようでしたら復習の意味で米山翁についてコメントしたいと思えます。

7/12(日)紫雲閣で米山奨学部門セミナーに萩野(暁)委員長と出席。冒頭、加藤ガバナーの申されますには、予算的には1950名で始まる予定が、現実には1856名。100名近い人が減ったということでした。会員数によって予算が決まるわけですが、米山に関しては昨年は3500万円の予算が計上され24名の奨学生の枠をとったそうです。全日本の寄付目標は14億9400万円で826名をお受けしているそうです。名古屋の会員で「ホシザキ電機」からは1億円の寄付があったそうです。米山は日本の誇る奨学制度ですが、加藤ガバナーは「陰徳」という言葉をお使いになり、ロータリーはあまり表に出ないような動きをするのが流れだったが、これからは徹底してPRが必要ではないかとおっしゃっていました。ライオンズは徹底してPRする性格のク

ラブだとのこと。「RCは陰徳事業ではない。やったことはそれなりにPRが必要。そうでなければRCの存在自体も認識されないのではないか」とのお話でした。

全日本副会長の金子千侍氏のお話では、金子氏がガバナーの時、日本の会員は13万人を超え、米山も20億円の予算を組み、それが全世界に誇れるものだったということでした。

セミナーでは本日まで出席の呉君も含め奨学生24名からスピーチがありました。17名が女性、7名が男性。7名が中国、5名が韓国、4名が台湾、その他にインドネシア、ネパール、フランス等。基本は米山は極東地域を意識したそうですが、今はそういう状況です。是非とも米山に対するご協力をお願いしたいと申されておりました。

【幹事報告】

- ・8/5 ガバナー補佐訪問例会は通常例会。
- ・8/12 休会。8/19 公式訪問。入会3年未満の会員は11:30よりガバナーとの懇談会。11F。制服着用で写真撮影。
- ・日台ロータリー親善会議参加ツアーのご案内が来ています。例会変更のお知らせ
新狭山RC
- ・8/3(月) 納涼例会(移動例会)

